

平成30年度地方創生交付金事業の効果検証について

【千葉県長生村】

NO	事業名	交付金名	事業内容	予算区分	事業費(円) (内、交付金額)	重要業績評価指標(KPI)						総合戦略 への貢献	今後の方針	長生村まちづくり推進委員会 意見	
						指標	指標値	基準値	前々年実績	前年実績	今回実績				評価
1	八積駅を中心とした持続可能なまちづくり事業	平成三十年度地方創生推進交付金	駅周辺環境整備事業を進めるにあたり、社会資本整備総合交付金等の各種交付金を活用するため、計画策定に必要な調査分析業務を実施した。その他まちづくりに係る啓発物資を作成した。	H30当初	11,618,000 (5,775,000)	八積駅乗客数(人)／日	850	814	804	760	757	優・良・可・不可	可・不可	拡大 継続 改善 中止 完了	人口の急速な減少と高齢化の進展は、地域住民の生活力を著しく低下させる要因となる。郊外型の商業施設の立地が進み、車が生活に必須となる中、高齢により車を手放し、近隣にも人は少なく、どこへ行くにも不便で生活が成り立たないという将来が予測される。 本事業は、駅を中心として、福祉・医療・商業施設等の様々な生活利便施設や公共施設等の都市機能を集約し、歩いていける距離で生活のできるコンパクトなまちづくりを進めることで、急速に進む少子高齢社会に対応し、将来にわたって持続可能な村を目指すものとして、総合戦略に位置づけられたプロジェクトである。 指標値は達成していないが、5か年にわたる計画事業であり、各指標に成果の現れるのは今後の実績によるところが大きい。また、まちづくり基本計画等のこれまでの実施事業による成果を踏まえて、これを推し進めることで、今後の成果が期待できることから、引き続き事業を継続して進めること。 なお、現状のKPI(指標)は、いずれも道路、駅前広場及び交流センター等のハード整備の進捗がなくては得られない成果であることから、今後の事業継続の是非を図る上で、事業の効果を図るための新たなKPIを設定することを検討すべきと考えられる。
						駅周辺生活機能施設立地数(件)	10	5	5	5	5	優・良・可・不可	可・不可		
						観光入込客数(人)／年	212,417	207,415	182,480	203,774	202,458	優・良・可・不可	可・不可		
2	長生村結婚新生活支援事業	平成三十年度地域少子化対策重点推進交付金	結婚支援・少子化対策事業として、経済的理由で結婚に踏み出せない世帯を対象に、結婚に伴う新生活費用を支援した。補助対象費用は、新居の住宅取得費、住宅賃貸料、住宅賃貸に係る礼金・敷金・共益費・仲介手数料、引越費用及び運送料であり、1世帯あたり30万円が限度である。	H30当初	0 (0)	支給世帯数(件)／年	5	0	—	1	0	優・良・可・不可	可・不可	拡大 継続 改善 中止 完了	本村人口の自然動態は20年程前より減少に転じており、合計特殊出生率は国及び県の数値より低い傾向にある(H25数値:国1.43、県1.33、村1.13)。他方、村が実施した結婚・子育てに関する住民アンケートでは、独身者の未婚理由として「金銭的な余裕がない」が26.9%(2位)となっており、結婚への障害として経済的な理由が大きいことが伺えた。また、結婚してから希望する子どもの数は、83.2%の人が「2人以上」と回答している。このことから、結婚したくてもできない人を支援することが、本村の少子化対策には極めて重要であると認識している。 本村では、総合戦略において基本目標「結婚・出産・子育て」を掲げており、結婚支援として「MURA来ん(村婚)プロジェクト」を推進している。このプロジェクトは、平成28年度における地域少子化対策重点推進交付金を活用した結婚支援事業を端緒として、出会いのきっかけづくりから相談・交際・成婚までの切れ目のない支援を実施しているものである。本事業は、このうち成婚に係る支援を補完・強化するものとして位置づけられる。 実績が得られなかった要因としては、年齢及び所得要件の外に、制度の認知度の低さが挙げられる。婚姻届出者を対象に実施したアンケートでは、57%が本制度を知らなかったと回答している。これまで広報誌及びホームページによる告知を行ってきたが、より対象者に寄り添った周知案内が必要と考えられる。具体的には、これまでの広報に加えて、戸籍担当の住民課や村の結婚相談所、民間の結婚支援事業者との連携及びSNSによる情報発信等が想定される。 指標値は達成していないが、結婚というライフデザインに係る成果は継続的なフォローアップにより得られるものであることから、制度の認知度を高め、対象者に寄り添った周知案内の改善を図ることで、事業を進めること。
合計					11,618,000 (5,775,000)										

※KPIの「基準値」は、総合戦略策定前となるH26実績値

※重要業績評価指標(KPI)の評価基準:[優…大幅に達成、良…達成、可…達成はしていないが効果有、不可…見直しを要す]

※総合戦略への貢献基準:[総合戦略のKPI又はKGIへの効果の有無]